

芦北町立湯浦中学校

ホームページブログ

『亀城ヶ丘だより』

令和2年10月号



湯浦中に恩返しだ!

YJH 湯中劇場 **役員選挙** 10月26日(月)
午後1時40分

生徒会役員選挙 告知ポスター

【金木屋】021001

校長室のそばにある金木屋（キンモクセイ）の花が咲きました。窓を開けると室内に甘い香りが漂ってきます。中学生にはまだ早いですが、白ワインにキンモクセイの花を3年間漬け込んだ甘味が強く、香りの強い中国の混成酒が「桂花陳酒」、楊貴妃が好んだ酒という言い伝えがあります。



尾籠な話で恐縮ですが、私たちの世代ではキンモクセイの香りから連想するものがあります。エステー化学では、キンモクセイの香りは数年前にラインナップから消え、現在は他のメーカーから1種類販売されているだけとのこと。キンモクセイにそのイメージが定着してしまったのが消えた原因だそうです。そのあとはラベンダーの香りが流行しましたが、若い人には今度はそれがイメージとして定着したため、今は石鹸の香りが主流だそうです。臭いに強い匂いで対抗するのではなく、科学的に消臭しているようです。

きれいな話で締めなければ…。今日は十五夜、湯の児の海岸に晩御飯を持って月見。スマホではうまく撮れないのが残念です。(H)

【郡市駅伝競走大会迫る】021002

郡市中体連駅伝競走大会まで2週間を切りました。今年度初めての各校の代表がそろったの中体連主催の大会です。中間テストも終わり、元気な声が運動場に響き渡りました。昨日は古田前校長先生も会議のため来校、練習風景を嬉しそうに眺めていかれました。大会での活躍を楽しみにされています。



【口上1】021003

9月30日に宇土市出身の正代（時津風部屋）が大関に昇進しました。身長が私と同じで、体重が2人分。でかいですね。おばあさんの名前「正代正代（しょうだいまさよ）さん」も話題になりました。

昇進伝達式では「大関の名に恥じぬよう、至誠一貫の精神で相撲道にまい進して参ります。」と口上を述べました。毎回「四字熟語」が話題になりますが、これまでの口上を調べてみました。（最初の「謹んでお受けいたします。」は省略）

霧島「稽古に精進し、大関の名を汚さぬよう、一生懸命頑張ります」

曙「大関の名を汚さぬよう、稽古に精進します」

貴ノ花「今後も不撓不屈の精神で相撲道に精進します」

若ノ花「今後も一意専心の気持ちを忘れず、相撲道に精進いたします」
貴ノ浪「今後は、相撲道に勇往邁進する所存です」
武蔵丸「日本の心を持って、相撲道に精進いたします」
千代大海「大関の名を汚さぬよう、相撲道に精進、努力いたします」
出島「力のものの心を指し、精進、努力します」
武双山「大関として常に正々堂々、相撲道に徹します」
雅山「大関の名を汚さぬよう、初心を忘れず相撲道に精進、努力します」
魁皇「大関の地位をけがさぬよう、稽古に精進します」
栃東「大関の名に恥じぬよう、稽古に励み、努力精進いたします」
朝青龍「大関の名に恥じぬよう、一生懸命頑張ります」
琴欧州「大関の名に恥じぬように、稽古に精進します」

【口上2】021004

平成以降、横綱に昇進できたのは10人（旭富士・曙・貴乃花・若乃花・武蔵丸・朝青龍・白鳳・日馬富士・鶴竜・稀勢の里）です。現役の貴景勝、朝乃山、正代に期待がかかります。

白鵬「大関の地位を汚さぬよう、全身全霊をかけて努力します」
琴光喜「いかなる時も力戦奮闘し、相撲道に精進いたします」
日馬富士「今後も全身全霊で相撲道に精進します」
把瑠都「稽古に精進し、栄誉ある地位を汚さぬよう努力いたします」
琴奨菊「大関の地位を汚さぬよう、万里一空の境地を求めて日々努力精進します」
稀勢の里「大関の名を汚さぬよう、精進します」
鶴竜「これからも稽古に精進し、お客様に喜んでもらえるような相撲が取れるよう努力します」
豪栄道「これからも大和魂を貫いてまいります」
照ノ富士「今後も心技体の充実に向け、さらに上を目指して精進いたします」
高安「大関の名に恥じぬよう、正々堂々精進します」
栃ノ心「親方の教えを守り、力士の手本となるように稽古に精進します」
貴景勝「大関の名に恥じぬよう、武士道精神を重んじ、感謝の気持ちと思いやりを忘れず、相撲道に精進してまいります」
朝乃山「大関の名に恥じぬよう、相撲を愛し、力士として正義をまっとうし、一生懸命頑張ります」

【アフターかめさん】021005

基礎学力向上の時間、放課後15分間の「アフターかめさん」が始まりました。3年生の学習風景をパチリ。共通テストまで約一か月。一步一步、確実に前に進みましょう。

※「かめさん」は湯浦中が建っている「亀城ヶ丘」から名付けてあります。



【試走】021006

3日（土）に、郡市のほぼすべての学校が駅伝大会の試走を行いました。もうすでに選手間で火花が散っています。



【ワークショップ】021007

九州交響楽団の皆様による、3年生を対象としたワークショップを行いました。本番は11月19日で（木）、楽しいイベントがあるとき、私はだいたい出張、あるあるです。写生大会も残念ながら出張の予定です。



【薬物乱用防止キャンペーン】021008

ホームページタイトルののyu「no」uraが、ずっとyu「n」uraとなっていました。早速訂正しました。気づいていただきありがとうございます。

3ポイント差上げます。

今日は登校時間帯に合わせ、芦北ライオンズクラブの皆様による薬物乱用防止キャンペーンが行われました。禁止薬物の恐ろしさについて学ぶ機会にしたいですね。



【秋桜】 021011

風過ぎに水俣市の中尾山にコスモスを観に行きました。少し曇りでしたがばえる写真が撮れているでしょうか。公園は随分整備されていました。昨年と違うのはみんなマスクを着けていることです。中尾山は標高333m、東京タワーと同じ高さです。ここは懐かしの水俣高校遠足コース、水俣一中、二中の「立志式で日の出を見よう。」コースでした。



【パルプンテ】 021012

ほとんどの人にはどうでもよいことですが、10月15日は、日本一有名なゲームの一つ、「ド○ゴ○ク○ス○」から派生したスマホゲームの5周年の日です。大学4年生の頃、教育実習で実家に帰ったところ、2番目の弟が『○ラ○ン○エ○ス○Ⅱ 悪霊の神々』のソフトを買っていました。ゲームはするためにある。一晩中戦いを続けました。

途中、復活の呪文を間違え、使った時間が無駄になることを繰り返しました。生徒がゲームに時間を取られてしまうのは良くわかります。おかげさまで、教育実習期間の平均睡眠時間は2時間でした。ほどほどが大事です。

使えたら嬉しい呪文

寝坊した：ルーラ（過去に行ったことのある場所に瞬時に移動することができる。）

指名された：マホステ（受けた呪文を無効化する）

眠くなった：ザメハ（眠りを覚ます）

試合中：スクルト（守備力を上げる）・バイシオン（攻撃力を上げる）

疲れた時：ベホマズン（HPを完全回復する。）・

郡市駅伝大会に向けてかけたい呪文：パルプンテ（発動するまで何が起ころかわからない。）

【エアロビクス】021013

保健体育の指導内容に「ダンス」があります。今日の1・3年生の体育は「エアロビクス」の発表会でした。1年生は多くのグループがオリジナルの動きを入れていました。



【紅葉】021014

ふと運動場を見ると、一本だけ色づいています。秋らしくなってきました。

明日は郡市駅伝競走大会です、女子は9時30分、男子は10時40分スタートです。応援よろしくをお願いします。



【あとは任せた！】021015

「あとは任せた！」信頼のタスキをつなげました。湯浦中は試走タイムを上回った選手も多数。次年度につながる頑張りを見せてくれました。女子優勝は津奈木中、準優勝は水俣二中。男子優勝は水俣一中、準優勝は津奈木中でした。沿道からのご声援ありがとうございました。



【生徒会役員選挙】021016

ご自身が駅伝の選手として活躍されたO先生に「いつから走ることが好きになりましたか？」と聞いたところ、「自分には何も取り柄がなかったけど、小学生の頃の長距離走で良い結果が出て、走ることが好きになった。」との答えでした。好きこそもの上手なれですね。大会前には生徒に「自分との勝負」という話をされていました。自身は結果にこだわり自分を鍛えてきたはずなのですが、湯浦中の監督として順位ではなく、自己ベストを更新した選手がたくさん出たことをとても喜んでいました。「休まず練習に参加した。この会場に来ることができた。また走

りたいと思った。」まずはここから。

選挙運動が本格化、校内には選挙ポスターが貼られました。みんなとても良い笑顔で写っています。立会演説会に向けての原稿作成も佳境に入り、あとは練習を重ねるのみ。これも立候補しようという気持ちが大事。これまでにない緊張感を味わうことができることが財産です。

湯浦中は生徒会活動にとっても力を入れていた学校で、水俣二中に勤務していた頃は取組を参考にさせてもらったことが多くありました。誰が当選しても「まずは自分たちが楽しむ。」、やってよかった活動にしましょう。

【困ったものだ】021017

※10年以上前に学級通信に書いた話です。

男の子は難しい・・・らしい。

言うことを聞かない、口答えをする、プリントを見せない、勉強をしない、マンガ本ばかり読んでいる、朝グズグズしている、お母さんをなめている・・・。

よくもこんなに気に入らないことがあるものだ。

で、最後は「お父さん、何か言ってよ！」となる。「自分で怒れ。」と言うが、「怒っても聞かない。」と返される。妻も反抗期。

子どもが中学生になったら「男の子の教育に母親が、女の子の教育に父親が口を出すのは間違い」という話を聞いた。同姓の親が先輩としてアドバイスをすることが大切だそうだ。

「男の子はわからない。」というが、こちらは一度通ってきた道、やることなすこと昔の自分を見ているようでおかしくてたまらない。口答えも子どもなりの理屈が通っていて愉快、愉快。

「何か言ってよ！」妻のさらなる要求。このくらいのことだと思いつつも、ここは老後の良好な人間関係を重視。

2人の息子も慣れたもの、「お母さんの許容範囲は超えているが、お父さんを超えなければ大丈夫だ。」と知っている。宿題をしなかった等、本人だけが困ることについては、徹底して困らせるのも一つの手段ではと考える。

しかし、子どもたちは一向に困ったという気配がない・・・困ったものだ。(H)

※成長した今は違いますよ。

【どうやったら?】021018

水俣二中で生徒会を担当していた頃、新入生のK君が、執行部が計画した歓迎遠足のレクリエーションの楽しさに「どうやったら執行部に入れますか?」と聞いてきました。私は「何にでも一所懸命頑張っていたら、きっとみんなから推されて、選挙で当選できるよ。」と答えました。

私は二中勤務の8年間+3年間、正門付近の掃き掃除を毎朝続けていましたが、歓迎遠足の話の後、Kくんが手伝いに来るようになりました。掃除をしながら好きな特撮や怪獣の話をして1日をスタートする日は3年間続きました。「将来は市役所に勤め、みんなの役に立ちたい。」そんな夢を語ってくれました。

生徒会長としては、みんなを支える立場を忘れませんでした。卒業式の後、仲間数人と学校の掃除をしに一週間近く学校に来てくれたのには感心しました。

お母さんからは「小学生の頃は人前に入る子じゃなかったのに。」と喜ばれました。変わりたいと思った時が始まりですが、それを支える良い仲間にも恵まれたことが一番でした。

K君は今、水俣市役所に勤務しています。(H)

【生徒会役員選挙告知ポスター】021019

生徒会役員選挙告知のためのポスター（半〇直〇風）をつくってみました。1年生は帰りの会で、「YJH」や「湯中劇場」の元ネタは何かというクイズ大会になったらいいです。細かく見てくれてありがたいです。

※ポスターのHPでの紹介は立候補者に了解済みです。



【選挙運動】021020

今朝は随分冷え込みました。朝7時45分、山影でまだ仄暗い中に「おはようございま〜す!」、「清き一票をよろしく願いしま〜す!」の音が響き渡ります。熱気で周辺の気温が上がりました。



【ちょっとだけハロウィン】 021022

学校のあちらこちらがちょっとだけハロウィン気分です。さて、ここはどこでしょう？



【残念】 021023

毎朝5時過ぎから湯の川の海岸付近を散歩しています。今日は雨は降り止んでいましたが、風があり波が立っていました。朝6時17分、3年生の打たせ船体験延期のメールが入りました。残念です。

一昨日、テレビを見ていると「熊本県の某ショッピングセンターにカプセル玩具専門店「ガシャポンのデパート」がオープンした。」とのニュースが流れていました。全国でも最大規模のカプセル玩具の自販機1000台が並んでいるそうです。ニュースでは「クワガタ」が紹介されていました。大ヒットした「ダンゴムシ」のシリーズです。職員室前にはこっそり「クワガタ」と「スズメバチ」が飾ってありますのでぜひご覧ください。「鬼滅〜」関係もたくさん置いてあるようですが、人気があるフィギュアは一瞬で蒸発しているようです。

【小さな親切】 021024

1年生から「小さな親切」と題する作文を見せてもらいました。紹介します。

僕がこのテーマを選んだのには、2つの理由があります。

まず一つ目の理由は、親切という言葉について考え直したかったからです。親切は様々ですが、身近な大人、先生や友達に親切に接することで、自分も気分よく、相手にも嫌な思いをさせないからです。だから僕は親切が好きな言葉です。

次に2つ目の理由は、親切の良さを知ってもらいたいからです。最近では、小・中学校での暴言・暴力等のいじめや差別が問題になることが少なくありません。親切という言葉、良さを知ってもらい、今までやってきた自分の言葉や行動を見つめ直して、少しずつ自分の考え方も見直し、改善して小さな親切からやっていけたらいいなと僕は思っています。

それぞれいろいろな人がいる中で、相手がどういうことをしたら喜んでくれたり笑顔になるのか、自分に置き換えることで考えが広がっていくと僕は思います。

【生徒会役員選挙】 021026

今日の5・6時間目は生徒会役員立候補者の演説会と投票を行いました。投票台・投票箱は町の選挙管理委員会からお借りした本物です。

立候補者の多くがあげた湯浦中の課題は「学力」、「あいさつ」。質疑応答では「敬語」も話題にのぼりました。「あいさつ運動をすれば・」、「TKG（テスト勉強に・計画的に・頑張ろう）カードが確実に出るようにチェックすれば?」、「先輩と呼ぶところから始めれば?」いろいろな意見が出る中で、大切なのは一人一人の心がけだということには気づいた様子です。

言われてみれば、上級生を「～くん」、「～さん」と呼んでいるようです。いつから「先輩」と呼ばなくなったのでしょうか?私たちが中学生の頃は、あいさつをしないと、敬語を使わないというのは恐ろしいことでしたけど。



【リンゴの皮むきテスト】 021027

1年生家庭科のリンゴの皮むきテスト。友だちに撮影されながら緊張の作業です。



【知行合一】 021028

私の座右の銘は「知行合一（ちこうごういつ）」です。これは、陽明学（孔子の生きた『春秋戦国』時代から1900年ほど後の『明』の時代に王陽明がおこした学問）の命題の一つで、簡単には「知識は行動と一致してこそ意味がある、本当の知識は実践をともなわなければならない」というような意味で、論語の為政第二「子貢問君子、子曰、先行其言、而後從之」

孔子に、弁が立つ弟子の子貢が、「君子とはどんな人ですか?」と問うと、「普段からあなたが話していることを先に実行しなさい、その後から言葉が出てくる（まずすることをして、言いたいことがあればその後で言う）ような人が君子です。」と答えた。という故

事がもとになっています。

王陽明は、知って行わないのは、未だ知らないことと同じであることを主張し、知っている以上は必ず行いにあらわれると説きました。この考えは、江戸時代初期の陽明学者である中江藤樹が有名で、1837年に大阪で乱を起こした大塩平八郎も私塾「洗心洞」で門弟に陽明学を教えた陽明学者でした。

明治維新で活躍した久坂玄瑞、高杉晋作、伊藤博文などが学んだ私塾「松下村塾」にも「知行合一」の掛け軸がありました。安政6年（1859年）の旧暦の今日は、松陰の命日です。（H）

【打たせ船体験】021029

今日は3年生が「打たせ船体験」を行いました。「体育のソフトボールで釣竿を持つ腕があがらない。」と言いながらも大漁、大漁。楽しい一日を過ごすことができました。



【進路決定に向けて1】O21030

3年生の学年だより「凡事徹底」に私の進路講話のことを載せてありました。いくつかの話をしましたがこんな内容です。

緊張感を高めて残り5か月の学校生活を送らせることが目的ですから。私からは厳しい話だけします。

3年担任をしていた時に、三者面談で「〇〇高校に合格できるでしょうか？」と聞かれることが良くありました。私の回答は「過去のデータからは合格の可能性が高い（厳しい）ですが、実際は受験してみないと分かりません。」です。なぜなら、合否を決めるのは私達ではなく高校の側だからです。面談の後、気合を入れ直して一気に伸びる生徒もいます。

ただ、当日、腹痛・頭痛・歯痛などで実力がでないことがあるかもしれません。

高校の教室には時計がないため、腕時計を忘れて、試験の残り時間が分からなかったという生徒もいました。

学校に上履きを忘れ、動物スリッパで入試会場に入った生徒がいました。

高校の正門集合を確認したのに、中学校の正門に待っていた生徒もいました。何とか入試にはギリギリ間に合いましたが、ドキドキしてしまい実力が発揮できませんでした。

数学がとてでもできたのに、なぜか入試では $2 \times 3 = 8$ とやってしまい、大問10点をまるまる落として不合格となった知り合いがいます。

高校から「ぜひ、受けさせてください。」と言われたにもかかわらず、不合格となった生徒も少なくありません。考えると当たり前ですが「受けさせてください。」は「合格させます。」ではありません。

何度も「この生徒が欲しい」と来られたけれども、成績を確認して、あきらめて帰られたこともありました。

このように合格の可能性が高いというだけであって、受験してみないと分かりません。